

新型コロナウイルス感染症患者等移送業務処理要領

第1 目的

この要領は北海道（以下「委託者」という。）が、受託者に委託する感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成 10 年法律第 114 号）第 21 条に基づく新型コロナウイルス感染症患者等移送に関する業務（以下「委託業務」という。）の処理について、必要な事項を定めることを目的とする。

第2 対象者

北海道オホーツク総合振興局保健環境部北見地域保健室管内及び、他のオホーツク総合振興局管内において発生した新型コロナウイルス感染症患者又は新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる者（以下「患者等」という。）のうち、医学的な重症管理を要せず、患者家族の車両等や保健所の公用車で移送することが困難であるとオホーツク総合振興局保健環境部北見地域保健室長が判断した者を移送の対象とする。

なお、移送区域は北海道内全域とする。

また、緊急性がある等、北見地域保健室長が認める場合は保健環境部保健行政室（網走）、紋別地域保健室からの移送についても対応する。

第3 業務内容

（1）移送車両の運転及びこれに付帯する業務

受託者は移送に必要な車両を用意し、当該車両を運転することにより委託者の指示する医療機関等に患者を安全、迅速に移送する業務を行うものとする。

（2）患者の看護等に関する業務

受託者は移送の際、原則として、運転者を含む 2 人体制で行うこと。但し患者の状況や、移送距離に応じ、1 人での移送も可とする。ただしその場合は、運転者は看護師もしくは救急救命士等、感染症に関する一定の知識を有する者（以下「看護師等」という。）とすることにより、患者を医学的管理下に置くものとする。移送の間、患者の容態を看護し、容態に急変があった場合等には的確かつ迅速に医学的対応をとるものとする。

（3）移送車両の消毒等に関する業務

受託者は委託者の指示に従い適切に感染症対策を行った上で患者を移送し、移送後も委託者の指示する消毒方法により使用車両の感染防止対策を行うこととする。

また、使用した感染防止資材等は適切に処理し、感染性廃棄物として処分しなければならない。

第4 実施方法

（1）事前準備

ア 車両の養生

受託者は前席と後席をビニール等で仕切り、後席と隔離し、座席シートをビニール

でカバーし、床面はゴムまたはポリエチレンのマット等、洗浄が可能な素材を使用するなど感染防止対策を講じるとともに、窓にフィルム等を施すなどプライバシーの保護に努めるものとする。

また、患者席（後席）は陰圧となるよう車両の空調管理には十分留意する。

イ 運転手及び同乗する看護師等の感染防止対策

受託者は運転手及び同乗者等の感染症対策について、防護服、ゴーグル、N95 マスク（もしくは同程度の性能を有するマスク）、手袋等（以下「防護服等」という。）を使用することとし、委託者は、初回委託時にその使用方法等を詳細に指導する。

（２）患者等の移送

ア 委託者が本移送業務により患者移送の必要があると判断した場合、委託者から受託者に委託業務を実施する旨の電話等による連絡を入れるものとする（別紙フロー図参照）。

イ アの第一報を受けた受託者は、要領第４の（１）に記載する事前準備等を行うものとする。

ウ 委託者は、患者移送先医療機関等の調整後において、受託者に移送先等を詳細に指示し、受託者はその指示に従い患者を車両の後部座席に搭乗させ、患者の自宅等から医療機関等へ移送する。なお、受託者は、患者を車両に収容後、委託者に到着予定時刻を連絡するとともに、到着時は、移送時の患者の情報を適切に伝達するものとする。

出発先、移送先については北見地域保健室担当者の指示による。

エ 移送完了後、受託者は委託者に速やかに移送終了の報告を行うとともに、再度要領第４の（１）に記載する事前準備等を行い、次の移送に備えるものとする。

オ 必要に応じ委託者はア～エの業務を可能な範囲で１日複数回受託者に依頼することができるものとする。

カ 宿泊を伴う移送業務が発生した場合は、都度、委託者と受託者が協議し、費用については「北海道職員等の旅費に関する条例」に準じて支払うものとする。

第５ 業務実施における留意事項

（１）車両には、患者等以外の者を乗車させることはできない。

（委託者が指定する補助者を除き、患者等の親族であっても、原則同乗させることはできない。）

（２）業務中は、やむを得ない場合を除き、委託者が指定した場所以外への立ち寄りを行ってはならない。

（３）業務中に事故が発生した場合及び移送業務に関する疑義が生じた場合は、直ちに委託者に連絡すること。

第6 秘密の保持

受託者はこの委託業務において知り得た事実を他に漏らしてはならない。

第7 移送職員の健康管理

患者等の移送に携わった受託者職員については、移送患者が感染患者として診断された際は、体調管理に努め、発熱等の症状があった際は、直ちに委託者に連絡し、指示に従うものとする。

第8 業務処理状況の確認

受託者は、要領第4に記載する業務を行ったときは、新型コロナウイルス感染症患者等移送業務日誌（別記第1号様式）を作成し、業務担当員の確認を受けるものとする。

第9 実績報告書の提出

受託者は、第8に記載する業務日誌を1ヶ月分とりまとめて実績報告書（別記第2号様式）に添付し、翌月10日までに、また令和3年4月分及び12月分については翌月15日までに委託者に提出するものとする。

第10 事前提出書類

受託者は、契約締結後速やかに、次の書類を委託者に提出すること。また、契約履行期間中に提出した書類の内容を変更する場合には、速やかに委託者に変更後の書類を提出するものとする。

- （1）移送車両の車名及び車両番号、携帯電話番号を記載した書類
- （2）運転手の運転免許証の写し
- （3）移送車両の車検証の写し
- （4）救急救命士資格、看護師免許の写し又は感染症に関する一定の知識を有することを証する書類

第11 その他

この要領に定めのない事項については、委託者の指示によるものとする。